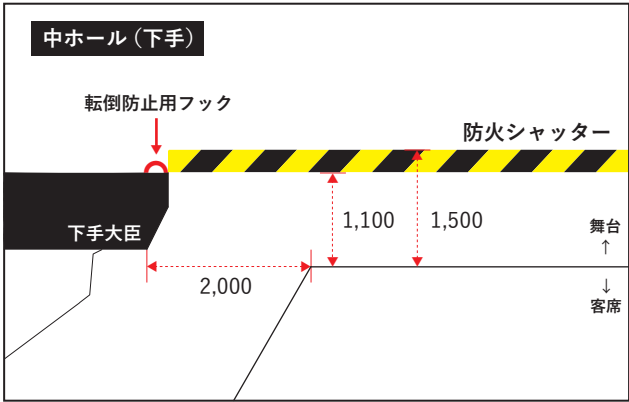
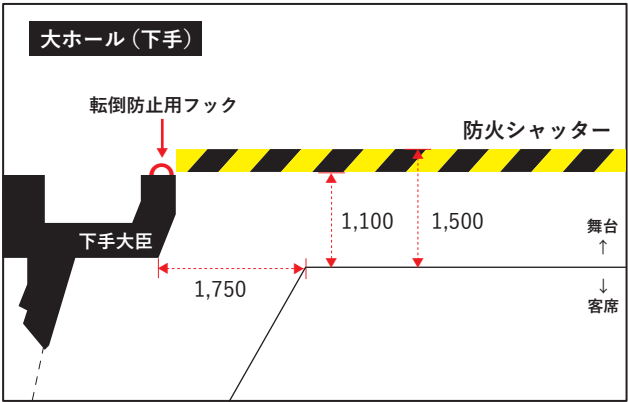


ツアー音響スタッフの皆さまへお願い

【防火シャッターと持込スピーカーの設置位置について】

- 当館の大ホール・中ホールは舞台框から 1,100 mm の位置に防火シャッターがあります。
火災発生時には防火シャッターが降下してきますので、防火シャッターの妨げにならないよう、お持ち込みのスピーカーは舞台框から 1,100 mm 以内に収めてください（下図参照）。
（※有事の際に畳むことができるアウトリガー、ケーブルは除く）
- スピーカー奥行きが 1,100 mm を超えてしまう場合は防火シャッター奥（舞台框から 1,500 mm）に設置してください。



【持込スピーカーのフライングについて】

- 当館はフライングスピーカーのための吊り架台は備えておりません。
また、ホールの構造上、持込スピーカーのすのこ吊りには対応できかねます。

【持込スピーカーの転倒防止措置について】

- お持ち込みのスピーカーに、転倒防止を目的としたスリングを取り付けさせてください。
- 取り付け用のフックは大臣裏にございます。

【客席内への機材設置について】

- 客席床面や客席椅子は傷が付きやすい為、客席内に機材を設置される場合は養生を行うなど、ご配慮をお願いいたします。
- 客席内に設置可能な卓机（750mm×1800mm）の貸出が可能です。
- 舞台から客席 FOH までケーブルを配線する際は、客席扉上にフックがございますので、フックに掛けて配線してください。

【持込機器用音響電源について】

	大ホール	中ホール
上手	30A 8口（C型コンセント）	30A 8口（C型コンセント）
下手	30A 10口（C型コンセント）	30A 8口（C型コンセント）
客席後方	30A 1口（C型コンセント）	30A 1口（C型コンセント）